

木村秀樹 展

会期：2026年3月28日(土)～4月18日(土) ※日曜・月曜・祝日休廊

時間：12:00 - 18:00 / 場所：imura art gallery

・オープニングレセプション 3/28 Sat. 16:00 - 18:00

・ギャラリートーク 3/28 Sat. 16:00- 和歌山県立近代美術館 学芸員 青木加苗



木村秀樹《A Couple of Fall》Squeegeeing Acrylic on Canvas, 180×250cm, 2026

この度、イムラアートギャラリーでは、木村秀樹展を開催いたします。

木村は、版画をルーツに持ち、シルクスクリーン技法を基軸として独自の絵画空間を切り拓いてきた作家です。1970年代より現代版画を代表する存在として活動し、絵画と版画の境界を横断してきました。「半透明」をひとつの主題として、重層する像と物質の関係を提示しました。以降も、絵具をスキージで引き延ばし(スキージング)、さらに幾層にもわたるサンディングを施す工程を通して、絵画表面に時間と行為の痕跡を刻み込んできました。ときに4～5層、多い場合には6～7層にも及ぶ群青のレイヤーは、顔料と透明マットによってミルキーな擦りガラス状の質感を生み出し、窓や鏡のような「見る／隔てる」構造を画面内に立ち上げます。

本展では、180×250cmの大作をはじめとする新作を含め、2000年以降継続してきたシリーズを中心にご紹介します。画面に連なる格子は、フラクタル図形のようにでありながら一つ一つ異なる動きを見せ、反復の中にうまれる差異は鑑賞する人々の目を飽きさせません。平面ながらも奥行を感じさせる画面には、幾何学的な格子の奥に有機的な動きを備えています。

ひとつひとつ作品で表情の異なる青の空間を展開しながらも、一貫してメディウムの境界を押し広げて来た木村の現在地を、本展にてご高覧いただけますと幸いです。

■略歴

- 1948 京都市に生まれる
- 1974 京都市立芸術大学西洋画科専攻科修了
- 1988 MAXI GRAPHICA 設立
- 1988～89文化庁派遣在外研修員として米国(ペンシルバニア大学美術学部大学院)に留学
- 1998～ 京都市立芸術大学 教授
- 2004 ispa JAPAN 2004 国際版画シンポジウム実行委員長
- 2008 大学版画学会 会長
- 2014 京都市立芸術大学名誉教授
- 2014 京都市文化功労者
- 2021 嵯峨美術大学 客員教授
- 2022 PATinKyoto 京都版画トリエンナーレ 実行委員長

■画歴

- 1974 第9回東京国際版画ビエンナーレ 京都国立近代美術館賞受賞 国立近代美術館 (東京、京都)
 - 1976 第5回英国国際版画ビエンナーレ 買上賞受賞 (ブラッドフォード イギリス)
 - 1978 第7回クラコウ国際版画ビエンナーレ (クラコウ ポーランド)
 - 1980 日本現代版画アメリカ展”21人の版画家展” クリーブランド美術館(クリーブランド、オハイオ、アメリカ)
 - 1982 ビルバオ国際グラフィックアート展 第2席受賞 (ビルバオ スペイン)
 - 1983 個展 今日の作家シリーズ「木村秀樹近作展・・・水鳥は・・・」 大阪府立現代美術センター
 - 1986 第9回英国国際版画ビエンナーレ 国立ウェストミンスター銀行賞受賞 (ブラッドフォード イギリス)
 - 1987 第2回和歌山版画ビエンナーレ 大賞受賞 和歌山県立近代美術館 (和歌山)
 - 1988 MAXI GRAPHICA 京都市美術館
 - 1989 ユーロパリア ジャパン 現代日本美術展 ベルギー王国ナミュール市立文化センター
 - 1992 公益信託タカシマヤ文化基金 新鋭作家奨励賞 受賞
 - 1995 戦後文化の軌跡 目黒区美術館 (東京)
 - 1999 個展 「半透明」 京都市美術館
現代版画・21人の方向 国立国際美術館 (大阪)
 - 2000 写真と美術の対話 東京国立近代美術館フィルムセンター (東京)
 - 2001 EXTENSION / MAXI GRAPHICA 京都市美術館
 - 2002 現代・版 展 芸術の森美術館 (札幌)
 - 2004 HANGA 東西交流の波 東京芸術大学大学美術館 (東京)
 - 2006 表面の意志 京都市美術館
 - 2008 MAXI GRAPHICA / Final Destinations 京都市美術館
 - 2008 財団法人中信美術奨励基金 京都美術文化賞 受賞
-

- 2009 京都府文化賞 功労賞 受賞
- 2009 第21回京都美術文化賞 受賞記念展 京都文化博物館
- 2009 Reborn ノマルエディション改装記念展 ノマルエキジビットスペース (大阪)
- 2010 個展 イムラアートギャラリー (京都)
- 2011 個展 イムラアートギャラリー (東京)
- 2012 "Redefining the Multiple-13 Japanese Printmakers"
テネシー大学附属Ewing Gallery～全米各地を巡回
- 2013 犬と歩行視 京都市立芸術大学ギャラリー・アクア (京都)
阿波紙と版表現2013-和紙とテクノロジー 徳島阿波紙会館
「京の美・コレクションの美・明日への美」京都市美術館開館80周年記念展
- 2014 「版画系」文房堂ギャラリー (東京)
「1974 戦後日本美術の転換点」群馬県立近代美術館
京都市文化功労者 受賞
- 2014 個展 イムラ・アートギャラリー東京 (東京)
- 2015 「折り紙の宇宙-かたちのアヴァンギャルド」西脇市岡之山美術館
「LIFT; Contemporary Printmaking in the Third Dimension」Knoxville Museum of Art, USA
個展 アートゾーン神楽岡 (京都)
個展「半透明の皮膜による絵画」イムラアートギャラリー (京都)
「反撃! 抽象絵画」ART OSAKA ホテルグランヴィア大阪
個展 Project, "Periods 1,2" ギャラリーノマル (大阪)
「てぶくろ/ろくぶて」東京国立近代美術館
Japanese Contemporary Abstract Painting Sectorに展示 Art 高雄 (台湾)
- 2016 国際交流基金海外巡回展「映像と物質 版画の1970年代・日本」
個展「Misty」新苑藝術/Gallery Grand Siecle (台北)
3X4 Calculation of Image ギャラリーノマル (大阪)
個展 木村秀樹 Period 3: Fragments ギャラリーノマル (大阪)
個展 木村秀樹 Period 4: Chestnut Park/Pool ギャラリーノマル (大阪)
- 2017 Spring Collection 2017 ギャラリーノマル (大阪)
The viewport 特異な距離と平行線(堀尾貞治と2人展) イムラアートギャラリー (京都)
個展 木村秀樹 Period 5: Misty Dutch ギャラリーノマル (大阪)
- 2017 「LIGHT/MATTER, Art at the Intersection of Photography and Printmaking」
～18 Grunwald Gallery of Art, Indiana University USA
- 2020 「もうひとつの日本美術史-近現代版画の名作2020」福島県立美術館、和歌山県立近代美術館
- 2020 コレクションルーム春期・秋期 京都市美術館
- 2020 「京都の美術 250年の夢」京都市京セラ美術館
- 2020 個展「SkinUnit」ギャラリーノマル (大阪)
-

- 2021 「多摩美の版画、50年」 多摩美術大学美術館 *Pencil 2 のシリーズ出品
- 2021 「フォトグラフィック・ディスタンス
ー不鮮明画像と連続諧調にみる私と世界との距離ー」 栃木県立美術館
*From the Green Glass 7, 9, 出品
- 2021 「レトロなアバンギャルドー版画家たちの'70~'80年代ー」 ギャラリーヒルゲート (京都)
- 2022 「SoGraphics DX」@大分市美術館研修室 *'70年代からの代表作を展示
- 2022 「Group 81~94」 ギャラリー揺 (京都)
- 2022 「Back to 1972 50年前の現代美術へ」 西宮市大谷記念美術館
- 2023 「2023年コレクション展 虚実のあわい」 兵庫県立美術館
- 2023 「印刷／版画／グラフィックデザインの断層1957ー1979」 国立工芸館、京都国立近代美術館
- 2024 「MIRROR/MIRROR 現代版画ドキュメント カナダ／日本」 京都dddギャラリー
個展「木村秀樹 個展 - 青磁・水鳥 -」 イムラアートギャラリー (京都)

■主なパブリックコレクション

- 京都国立近代美術館 (京都)
- 東京国立近代美術館 (東京)
- 京都市美術館 (京都)
- 京都市立芸術大学 (京都)
- 和歌山県立近代美術館 (和歌山)
- 徳島県立近代美術館 (徳島)
- 兵庫県立近代美術館 (神戸)
- 富山県立近代美術館 (富山)
- 滋賀県立近代美術館 (大津)
- 国立国際美術館 (大阪)
- 町田市立国際版画美術館 (町田, 東京)
- ブラッドフォード市立美術館、博物館 (ウエストヨークシャー, イギリス)
- 大英博物館 (ロンドン, イギリス)
- フィラデルフィア美術館 (フィラデルフィア, アメリカ)
- カルガリー大学附属ニッケル美術館 (カルガリー, カナダ)
- 国立台湾師範大学 (台北, 台湾)
-